

実践地域包括ケア概論

責任者・コーディネーター	地域医療薬学分野 高橋 寛 教授 地域医療薬学分野 松浦 誠 准教授		
担当講座・学科(分野)	地域医療薬学分野、医学部外科学講座、歯学部補綴・インプラント学講座		
対象学年	6	区分・時間数	講義 21 時間
期 間	前期		
単 位 数	1 単位		

・学習方針（講義概要等）

住み慣れた地域で医療が受けられることは国民にとって重要なことであり、新しい医療と介護の提供システムである地域包括ケアシステムが構築されている。このシステムの中では、病院におけるチーム医療と同様に地域内で医療や介護の専門職が連携をとらなければならない。在宅医療はそのための方法の一つであり、薬剤師は医療チームの一員として在宅医療に積極的に関与しなければならない。在宅医療において、医師をはじめ多職種がどのような役割を果たしているかを学び、薬剤師が在宅医療で果たす役割と実践できる基本的能力を身につける。

・教育成果（アウトカム）

地域包括ケアシステムにおいて薬局・薬剤師に求められる役割を理解し、国が進める政策や地域での医療提供体制を学び、在宅医療に必要な知識や態度を学ぶ。また、災害医療における薬剤師の役割を学ぶ。地域医療での多職種の役割を理解し、薬剤師に求められている基本的能力を修得し、地域医療に貢献する。
(ディプロマ・ポリシー:1,5,6)

・到達目標（SBO）

1. 嚥下機能に合わせた薬剤の選択方法を説明できる。（☆）
2. 終末期医療のあり方について自分の意見を述べる。（知識・態度）（☆）
3. 地域包括ケアシステムにおける薬局・薬剤師の役割を説明できる。（☆）
4. 訪問薬剤管理指導業務・居宅療養管理指導業務について説明できる。（☆）
5. 社会が求める薬剤師の役割について説明できる。（☆）
6. 日本と米国の薬剤師業務の違いについて説明できる。（☆）
7. 在宅医療と入院医療との違いを説明できる。（☆）
8. 在宅医療における医師の役割を説明できる。（☆）
9. 在宅医療における薬剤師の役割を説明できる。（☆）
10. 在宅医療における訪問看護師の役割を説明できる。（☆）
11. 在宅医療における管理栄養士の役割を説明できる。（☆）
12. 在宅医療における歯科医師の役割を説明できる。（☆）
13. 医療における口腔内ケアの重要性を説明できる。（☆）
14. 医療における緩和ケアの重要性について説明ができる。（☆）
15. 人が亡くなった後の寺院や住職の役割を説明できる。（☆）
16. 人が死を迎える際、人との関わり方を共感する。（知識・態度）（☆）
17. 災害医療における薬剤師の役割について説明できる。（☆）

18. 認知症患者への関わり方を説明できる。(☆)
 19. 多死時代における在宅医療のあるべき姿について討議する。(知識・態度)(☆)

・ 講義日程

(矢) 西 2-A 講義室

月日	曜日	時限	講座・分野	担当教員	講義内容/到達目標
4/6	金	3	地域医療薬学分野	高橋 寛 教授	オリエンテーション 1. 嚥下機能に合わせた薬剤の選択方法を説明できる。(☆) 2. 終末期医療のあり方について自分の意見を述べる。(☆)
4/18	水	3	地域医療薬学分野	高橋 寛 教授	地域包括ケアシステムについて 1. 地域包括ケアシステムにおける薬局・薬剤師の役割を説明できる。(☆) 2. 訪問薬剤管理指導業務・居宅療養管理指導業務について説明できる。(☆)
4/25	水	3	地域医療薬学分野	紀平 哲也 非常勤講師	社会から求められる薬剤師について 1. 社会が求める薬剤師の役割について説明できる。(☆)
5/1	火	2	地域医療薬学分野	松浦 誠 准教授	海外の薬剤師業務(米国の薬剤師と違い) 1. 日本と米国の薬剤師業務の違いについて説明できる。(☆)
5/16	水	3	地域医療薬学分野	木村 幸博 非常勤講師	在宅医療：在宅医師として 1. 在宅医療と入院医療との違いを説明できる。(☆) 2. 在宅医療における医師の役割を説明できる。(☆)
5/18	金	3	地域医療薬学分野	長井 貴之 非常勤講師	在宅医療：薬剤師として 1. 在宅医療における薬剤師の役割を説明できる。(☆)
5/23	水	3	高度看護研修センター	長澤 昌子 氏	在宅医療：訪問看護師として 1. 在宅医療における訪問看護師の役割を説明できる。(☆)
5/25	金	3	地域医療薬学分野	伊藤 美穂子 非常勤講師	在宅医療：管理栄養士として 1. 在宅医療における管理栄養士の役割を説明できる。(☆)
5/30	水	3	歯学部補綴・インプラント学講座 摂食嚥下・口腔 リハビリテーション学分野	城 茂治 教授	在宅医療：訪問歯科医として 1. 在宅医療における歯科医師の役割を説明できる。(☆)

					2. 医療における口腔内ケアの重要性を説明できる。(☆)
6/1	金	3	医学部緩和医療学科	木村 祐輔 特任教授	緩和医療：緩和ケアについて 1. 医療における緩和ケアの重要性について説明ができる。(☆)
6/4	月	4	地域医療薬学分野	森田 英仁 非常勤講師	死を迎えるということ：住職の立場から 1. 人が亡くなった後の寺院や住職の役割を説明できる。(☆) 2. 人が死を迎える際、人との関わり方を共感する。(☆)
6/14	木	4	地域医療薬学分野	湊谷 寿邦 非常勤講師	災害医療における薬剤師の活動（東日本大震災を通して） 1. 災害医療における薬剤師の役割について説明できる。(☆)
6/18	月	3	地域医療薬学分野	高橋 寛 教授 松浦 誠 准教授	認知症サポーター研修 1. 認知症患者への関わり方を説明できる。(☆) SGD：症例を通して何ができるか考えてみよう！ 1. 多死時代における在宅医療のあるべき姿について討議する。(☆)
6/18	月	4	地域医療薬学分野	高橋 寛 教授 松浦 誠 准教授	認知症サポーター研修 1. 認知症患者への関わり方を説明できる。(☆) SGD：症例を通して何ができるか考えてみよう！ 1. 多死時代における在宅医療のあるべき姿について討議する。(☆)

・教科書・参考書等（教：教科書 参：参考書 推：推薦図書）

	書籍名	著者名	発行所	発行年
参	死を前にした人にあなたは何ができますか？	小澤竹俊	医学書院	2018
参	悪医（朝日文庫）	久坂部羊	朝日文庫	2017
参	看取るあなたへ	細谷亮太（著）、徳永進（著）、長尾和宏（著）	河出書房新書	2017
参	終末期医療を考えるために 検証オランダの安楽死から	盛永審一郎（著）	丸善出版	2016
参	まるごと図解 摂食嚥下ケア	青山寿昭（編）	照林社	2017

・ 成績評価方法

外部講師の授業と SGD 時は、レポートの提出を行う（合計 10 回）。レポート(50%)と定期試験(50%)から総合的に評価を行う。

・ 特記事項・その他

授業に対する事前学修（予習・復習）の時間は最低 30 分を要する。
復習としては、講義で用いた配布資料や演習問題をまとめること。
講義終了後に質疑の時間を設け、そこでフィードバックを行う。

・ 授業に使用する機器・器具と使用目的

使用区分	機器・器具の名称	台数	使用目的
講義	パソコン（Apple MacBookPro）	1	スライド投影のため
講義	パソコン（パナソニック CF-NX3）	1	スライド投影のため
講義	パソコン(Microsoft Surface Laptop Model1769)	1	スライド投影のため